

## 東京（大塚）キャンパス校舎改築計画に伴う移転について

平成 21 年 7 月 12 日

筑波大学では、東京キャンパス社会人大学院の一層の発展を目指して、大塚地区の建物の改築プランを持っています。

地盤調査、埋蔵文化財調査、周辺住民への説明、建築確認申請などのプロセスを経て、現在の建物を取り壊し、周辺の環境や景観に配慮した新しい校舎を建設する予定です。

この計画に伴い、法曹専攻（法科大学院）についても、将来的には大塚地区へ移転することを検討しています。

2010年4月に入学される学生は、最初の一年間は秋葉原地区での勉学、2年目以降が新しい校舎（大塚地区）での勉学となる可能性があります。

なお、今後、移転の情報は本ホームページにて随時更新しますので、在学生・受験予定の方は確認してください。